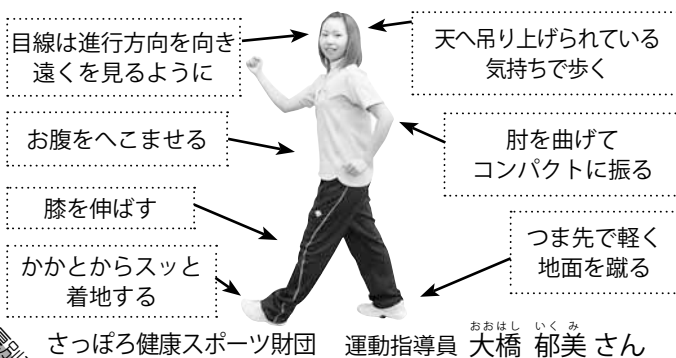


ウォーキングの7つのポイント！

正しいウォーキングのフォームを身に付けて楽しく歩きましょう！



陽だまりロードを鮮やかに彩る木花

陽だまりロードの両側にはさまざまな木や花が植えられ、四季折々の道を鮮やかに彩ります。5月上旬には、厚別南公園周辺の桜が見頃を迎え、満開に咲き誇り、春を存分に感じることができます。



陽だまり今昔物語

陽だまりロードは、歩行者と自転車の利用者が行き交う道路として親しまれていますが、1973年(昭和48年)まではJR千歳線として、D51形蒸気機関車(通称:デゴイチ)が走っていました。

現在、厚別南公園がある場所には上野幌駅がありました。駅舎のあった小高い丘には、シンボルマークでもあったイチイの木が今も残り、当時の美しい面影を感じることができます。



▲1973年当時の上野幌駅

区民がより楽しめる陽だまりロードに

旧上野幌駅は、ダリアの花がたくさん咲き、戦時中の兵隊の出征や嫁入りなど出会いと別れが行き交う場所でした。駅や線路が無くなる時は寂しい思いもありましたが、今は利用者同士が楽しく交流できる道路になってくれてうれしいですね。



自然を生かした“青葉中央公園・厚別南緑地”

陽だまりロードの横には、大小の公園が多く存在します。特に自然の形を生かして作られ夏季はウォータースライダーも楽しめる青葉中央公園や、カッコウやアカゲラ、エゾリスなどが多く生息する厚別南緑地は見どころです。



▲青葉中央公園のウォータースライダー



▲厚別南緑地

きれいで気持ちの良い陽だまりロードを

厚別南地区では、厚別南まちづくり会議に「陽だまりロード部会」を設置し、より魅力的な道路にするため、美化活動や交流事業などにも積極的に取り組んでいます。気持ち良く利用できるよう、皆さんもきれいに利用してくださいね。



▲昨年5月に行われた清掃活動

